

2014 年 11 月 5 日  
株式会社みずほ銀行

## 「Gulf Japan Food Fund」の組成について

株式会社みずほ銀行(頭取:林 信秀)は、このたび、日本から中東地域に向けた食品・農林水産物ならびに関連する生産・操業技術等の輸出拡大を金融面から支援することを目的としたプライベート・エクイティ・ファンド「Gulf Japan Food Fund」を組成することを決定しました。今後、アラブ首長国連邦ドバイに本ファンドの運営を行う子会社を設立し、当行を含むファンド投資家からの出資を募った上で、2015 年春から夏頃を目処に投資業務を開始する予定です<sup>1</sup>。

わが国では、政府の「日本再興戦略」において 2020 年までの食品・農林水産物の輸出倍増目標が掲げられる中、食関連産業の輸出拡大に向けた具体的な仕組み作りが求められています。他方、中東各国では食糧安全保障の向上が大きな政策課題となっており、安全で高品質な食品に対する需要、あるいは域内における食品生産・加工の高効率化・高付加価値化に向けた技術支援需要が大きく存在します。本ファンドは、食品・農林水産物の生産・加工・流通、冷蔵物流・倉庫、植物工場、といった分野へのエクイティ投資を通じて日本から中東地域に向けた「食のグローバルバリューチェーン」の構築を支援することで、わが国食関連産業の成長に寄与していきます。

本ファンドの組成は、2013 年 8 月に当行と中東 6 カ国政府共同出資の投資会社である Gulf Investment Corporation(所在:クウェート、以下「GIC」)との間で締結された業務協力覚書に基づく取り組みです。当行と GIC は、両社の広汎なネットワーク等を相互に活用し、本ファンドを通じた資金的支援に加え、日本と中東それぞれにおける事業パートナーの発掘や本ファンドの投資先企業への各種サポート等を実施していきます。

以 上

---

<sup>1</sup> 関係当局への届出・認可等が前提となります。